

平成29年7月13日

関係各位

山口大学工学部社会建設工学科 グローカル環境・防災学研究会
赤松 良久

平成29年7月九州北部豪雨災害調査の速報会（ご案内）

平素より本研究会の運営につきまして格別のご高配を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、7月に入り台風3号と7月5日から続く九州北部での豪雨により、福岡県・大分県で特に甚大な災害が発生しております。まだ、被災者の捜索や集落の孤立救援が続いております。

グローカル環境・防災学研究会として、調査団を結成し、災害発生直後の状態での調査を目的として、先遣隊を派遣して調査してまいりました。急ではございますが、早速、標記速報会を下記の通り開催致します。多数の方に参加いただけますようご案内致します。

記

【主催】山口大学工学部社会建設工学科グローカル環境・防災学研究会

【共催】山口大学応用衛星リモートセンシング研究センター（CRASS）

【日時】平成29年7月21日（金） 13:00～16:10

【場所】山口大学工学部 D11 講義室

【プログラム】

13:00～13:10 開会あいさつ 山口大学工学部社会建設工学科学科長 関根 雅彦

13:10～13:40 九州北部豪雨の降雨特性および赤谷川下流域の被災状況
山口大学大学院創成科学研究科・教授 朝位 孝二

13:40～14:10 平成29年7月九州北部豪雨における斜面災害について（速報）
山口大学大学院創成科学研究科・教授 鈴木 素之

14:10～14:30 休憩

14:30～15:00 ALOS-2による九州北部豪雨災害の緊急観測
山口大学大学院創成科学研究科・准教授 長井正彦
(応用衛星リモートセンシング研究センター・副センター長)

15:00～15:30 平成29年7月九州北部豪雨における鉄橋倒壊のメカニズムに関する考察
山口大学大学院創成科学研究科・准教授 渡邊 学歩

15:30～16:00 九州北部豪災害の先遣調査概要と今後の展開
山口大学大学院創成科学研究科・准教授 赤松 良久

16:00～16:10 閉会あいさつ 山口大学・副学長 三浦房紀
(応用衛星リモートセンシング研究センター・センター長)

【参加申込み・お問合わせ】「平成29年7月九州北部豪雨災害の調査速報会参加申し込み」と明記の上、所属、氏名、連絡先（TEL, e-mail）を添えて、下記までメールでお申し込みください。

※ 締め切り7月20日（木）12時

山口大学大学院創成科学研究科・赤松良久 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1

TEL: 0836-85-9339 Email: maho.i@yamaguchi-u.ac.jp (担当: 石橋)